

た ち ば な 新 聞



水谷 寔清寺

橘 水谷 寔清寺
睡蓮 寔清寺
寔清寺 寔清寺
寔清寺 寔清寺

お施無縁法要

七月十七日(火) 十一時より

お施無縁法要を厳修致します。

特に、新盆にあたる仏様がいらつしやる場合は、合同の法要を行いますので、ご出席下さるようご案内致します。

尚、お斎(お弁当)の用意があります。また、墓参用の生花も用意してありますのでご利用ください。

檀家総代の移動

当山では宗門の規定により、沼利兵衛氏・青木正幸氏・矢崎横次氏の三人に総代をお願いし、沼利兵衛氏を責任役員として届け出ていたが、青木正幸氏と沼利兵衛氏のお二人が続いて逝去され、総代が欠員となっていました。

今年に入り、現総代の矢崎横次氏及び寺院関係者と相談の結果、新たに飯田泰之氏に総代・責任役員、沼利久氏に総代として就任頂くこととなり、宗務院に届け出て承認を頂きましたのでご報告致します。

日蓮聖人 遺訓(二二一)

『我日本の眼目とならむ』(開目抄)

「眼目」とは、真実を見通す智慧、或いは、過去・現在・未来の有様を見通す仏の眼のことです。日蓮聖人はこの「眼目」を用いて、社会・国家の進むべき指針を示す人になることを誓願されました。私達も前を向き、社会を見通す「眼目」をもって現実を見極める必要がある。

「家族葬」について

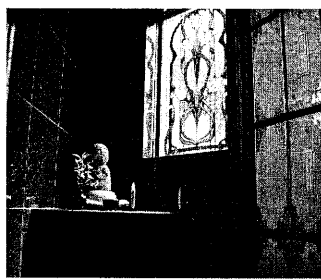
最近、「家族葬」を希望する人が多い。当山も「家族葬」に適した「水谷庵」を使用する件数が以前よりも増えている。葬儀は、家族が中心となる故人との最後のお別れの儀式です。そういう意味では、葬儀の全てが「家族葬」なのですが、なぜ今、「家族葬」を強調するのか。それは、初めて葬儀の喪主を務める人の中には、「葬儀は大変お金が掛かるもの」という先入観を持つ人も多く、「低コストで葬儀を行いたい」と。または、「料金に対する不安感を持つ」人には、「家族葬」という言葉に、安心感が宿っているといえる。葬儀社に聞いてみると、「家族葬」でも「一般葬」でも葬儀に掛かる負担額はあまり変わらないと言います。信頼できる葬儀社に見積もりを出してもらい依頼するのが良いようです。お寺にもご相談下さい。

Q 橘墓苑に墓地がありますが、後継者がいないので、このまま「永代使用」を続けるか「永代供養」に切り替えるか迷っています。詳しく教えてください。

A まず、墓地の「永代使用」と「永代供養」の大きな違いは、墓地を子孫に引き継いで永代で使用していくのが「永代使用」で、一代限りで期限を限定して供養するのが「永代供養」です。

通常「墓を買う」というのは、「永代使用」を指します。「買う」と言っても墓石を建てる区画の「使用权」を得るといふことは、土地を取得するということではありません。

「永代供養」の場合は、個別の墓を持たずに骨壺を納骨堂に安置し、三十三回忌など一定期間供養した後、合祀墓に移し土に返すタイプと、最初から合祀墓で土に返し



内部

住職ひと口法話(第三十話)

調停委員を終了した私に、友人が送別会を開いてくれた。その席でNHKのアナウンサーであった友人が現在、市民講座で漢字を教えるに当たり、高校時代に漢文の授業で意味も分からず繰り返し論語を読み、暗記させられ、「漢文の授業がいやでしょうがなかったが、教える立場で講義内容を準備していると、その時覚えた事がすらすら口を吐いて出てくるんだよね」と話し、論語の『子貢問うて曰く、一言にして終身これを行うべき者ありや、子曰く、其れ恕か。己の欲せざる所、人に施すことなかれ。』とそらんじてみせた。私も唱和した。比叡山の根本中堂の入り口に伝教大師最澄の著書「山家学生式」の一文「一隅を照らす、これ則ち国宝なり」が掲げられている。「山家学生式」には、続けて「国宝とは何物ぞ、宝とは道心なり、道心ある人名つてて国宝となす。則ち道心あるの仏子、西には菩薩と称し、東には君子と号す。悪事を己に向かえ、好事を他に与え、己を忘れて他を利するは、慈悲の極みなり。」と書かれている。

最近は何物ぞ、宝とは道心なり、道心ある人名つてて国宝となす。則ち道心あるの仏子、西には菩薩と称し、東には君子と号す。悪事を己に向かえ、好事を他に与え、己を忘れて他を利するは、慈悲の極みなり。」と書かれている。人間は母国語を通じて思考するのであり、漢字は最適である。自分勝手な行動から起こす事件も多い混乱した現代社会に生きる我々は、今こそ、孔子が困難で複雑な時代だから求められる精神を一字で表現した「恕」の意味する「常に相手の立場に立つて、その悲しみや苦しみを自分の事とする優しい思いやり」の精神の大切さを再認識する必要がありますのではないだろうか。中国で学んだ伝教大師も「山家学生式」で同様の趣旨を伝えている。

供養するタイプがあります。

規定の永代供養料をお納め頂きます。
2 墓地を返還し、「永代供養」に切り替えることができます。
この場合は墓地の撤去費用をご負担頂き、永代供養料をお納め頂きます。
永代供養料には管理料を含んでいますので年間の管理料は一切掛かりません。
1の「永代供養」は、どの寺院でも後継者がいない場合に一般的に実施されています。

2の墓地を返還し「永代供養」に切り替える場合、本堂南側に建設した「永代供養墓」(睡蓮堂)(上の写真)に移して供養が行われます。睡蓮堂は鉄筋・総御影石で建設された建物の中に遺骨専用のロッカーを備えた供養塔で、中に合祀墓もあります。

① 遺骨専用のロッカーを使用した場合
自分が元気な間は供養したいと言う方も多数いらっしゃるので、十三回忌・二十五回忌・三十三回忌までの「永代供養料」を設定致しました。

十三回忌・二十五回忌までの「永代供養」を申し込まれ、更に、二十五回忌・三十三回忌まで期間を延長したい場合は、追加の永代供養料を納めて延期することも可能です。

但し、期間を短縮することは不可。

※それぞれ三つの申込時の供養が終わり、期限が満了した場合は、合祀墓に移し、当山で責任を持ってご供養致します。

② 遺骨を直接合祀墓に納める場合
継承者がいないので、全てお寺に供養を任せたいという方は、最初から合祀墓におさめることが出来ます。

墓地を返還するしないに拘わらず、睡蓮堂を使用した「永代供養」をお考えの方は、管理事務所に費用を明記したパンフレットを用意いたしましたのでお申し出下さい。

仏様の履歴書

皆さんは「御本尊」という名を聞いたことがあるでしょうか。各宗派によって「御本尊」とするものは種々あり、大仏様（毘盧遮那仏）や、大日如来、観世音菩薩などこれと違って決まっていな

日蓮宗は日蓮聖人が顕した「十界曼荼羅」が御本尊としてまつられています。

日蓮聖人は本尊を三つの意義として定義づけされ、根本尊・本来尊・本有尊・形としてありますが、ここではあまり難しい話しは避けま

健康の話し

今年の桜は、例年より一週間ほど遅れて咲きました。

毎年行われている「花祭り」（お釈迦様の誕生日）が四月八日に盛大に行われ、来寺者も多く、日曜日であったこともあり、子どもが甘茶を飲みながら、お母さんに「このお茶甘いね」などと会話をすることも多く見受けられました。

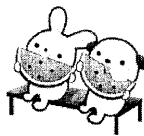
天候にも恵まれ二十〇近くまで気温が上昇したので、来寺される方も今日は暑い」という話し声も聞こえて来ました。

この場合、仏像で曼荼羅世界を顕してありますので、立曼荼羅とも呼ばれています。

一般のご家庭で、立曼荼羅を顕すのはスペース的にも、また金銭的にも大変ですので、文字曼荼羅の掛け軸型がよいでしょう。掛け軸には多くの

人間の身体は良く出来ておりまして、冬の寒さに耐えていた身体が二十〇という気温に出会うと温かく感じますが、真夏に二十〇℃の部屋に入ると寒くて居られない程の温度なのです。

これから暑い季節を迎えますが、身体を徐々に慣らすようにし、空調温度も外気温と見比べながら、設定を心がけて下さ



お盆のついでに

お盆の行事は古く、お釈迦様がいらした約2500年前から行われていた行事と言われてい

ます。また、日本でもお盆は、ご先祖様を供養する大切な法事です。

とくに去年のお盆以降に、お亡くなりになった方がいる家は、新盆と言われ亡くなられた方が初めて家に帰って来られるので、懇ろに供養をし、供物を供えましょう。

供養の方法は、地域によって行われる時期や、方法は色々ですが、一番大切なことは、なるべく家族全員が集まり、心のこもったお迎えと、お持てなしをすることでしょ

宝清寺の草花

平城四年七月一日発行・第二号の「たちばな」新聞を見ると、橋の植樹に関する記事が掲載されていた。

日蓮聖人の家紋は「井」

「橋に橋」であり、日蓮宗ではこの紋を大切にしていることより、寺庭に植樹されたようである。檀家の石塚氏によって育てられた苗木が宝清寺に植樹された。

橋は育てるのは難しい

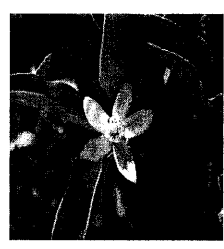
頃には、実も小さくこちらからは十一月頃より見ることが出来る。枝には鋭い棘があり、鳥などの動物を寄せ付けないようにしている。実は蜜柑のご先祖様だと言う人もいるが、



毎集後記

「たちばな」新聞は発行以来、第八十号を迎えることができました。第一号を発行したのが、平成四年三月からですので、早いもので二〇歳の誕生日を迎えたことになりました。これもひとえに皆様のおかげと信じ感謝申し上げます。

新聞の形式もたいぶ変更をとり、当初からパソコンで制作してきましたが、長い歳月の間には何台ものパソコンを使用し、また新聞アタの保存形式も変わり、結果的に古いデータが使用でき



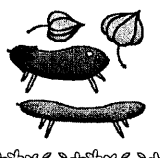
とても酸っぱく、種が実

に比べると多いため、あまり食用にはむかない。

以前、宝清寺でもマーレードなどを作ったが、失敗に終わったことを記憶している。

日蓮聖人は、波乱に満ちた生涯であったが、決断を迫られる度に、茨の道を選択し邁進してこられた、橋の木はまさに日蓮聖人を象徴したもののよう

また、新盆のご家庭には御経周りをしております。「御経周り」とは、別名「棚経」と言われ、お宅まで、僧侶がお伺いして誂経をすることです。今年、新盆をお迎えする方は、「棚経」のお申し込みをなさってください。但し、多くのお宅に伺う都合上、必ずしもご希望の日時に伺えないこともありますので、新盆供養をご希望の方は、寺務所にご相談ください。



欠番をお持ちの方は是非とも複写をさせて頂きたいと思っております。

【欠番】

- ・平成九年七月発行
- 【第二十一号】
- ・平成十三年一月発行
- 【第三十四号】
- ・平成十七年一月発行
- 【第五十号】

宝清寺年中行事

三月	彼岸中日・塔婆供養
四月	八日・花祭り
七月	十七日・盂蘭盆会供養
七月	十七日・お施餓鬼法要
九月	彼岸中日・塔婆供養
十月	十二日・お会式法要

日蓮宗の聖日

二月	十五日・釈尊涅槃会
二月	十六日・釈尊降誕会
四月	二十八日・立教開宗会
五月	二十八日・伊豆難入会
七月	二十七日・松葉谷法難会
八月	二十七日・龍口法難会
九月	二十七日・池上御入山
九月	二十八日・宗祖御会式
十一月	十三日・小松原法難会

御祈願・御供養

交商虫方除星安開

通繁盛祈

厄位祈

運産

守守祭願除封願全

宝清寺では、花祭り（灌仏会）、お盆（盂蘭盆会）の施餓鬼法要、日蓮聖人のお会式を毎年盛大に厳修しております。このほかにも諸祈願や自動車のお祝いや、年忌供養・祥命日供養・月命日供養等も行っております。詳しくは寺務所までご相談ください。

発行：日蓮宗水谷山宝清寺
住所：東京都あきる野市小川一〇一
電話：〇四二一五五八一・六六三
FAX：〇四二一五五八一・六九三
インターネットホームページ
http://www.abai-ne-net.jp/ Tousei/xeil/adress
Tousei@acc.aoune-net.jp